



2006
新春号

ほっと石川

特集1

1県2空港で国際化と交流人口を拡大

いしかわの未来へ
テイクオフ

特集2

ひと・技術・企業の活性化へ
戦略的企業誘致を
進めます



さらに便利に！ さらに元気に！ 1県2空港で 国際化と交流人口を拡大

小松空港と能登空港の1県2空港体制が、石川県の国際化とにぎわいを創出する交流人口拡大のけん引役となっています。さらなるパワーアップに向けてソフト、ハード両面で整備が進む“いしかわの空港”のいまを紹介します。



能登空港マスコットキャラクター
スカイのっぴー



小松空港マスコットキャラクター
こまQ (こまきゅう)

●広域観光も快適に

1泊2日で能登・金沢・加賀を ゆったりめぐれます

南北に細長い地形の石川県では、この2空港を有機的に活用することで、首都圏から能登・金沢・加賀をめぐる広域観光の可能性を大きく広げることができました。

例えば、1日目に東京から小松空港に降り、加賀や金沢を観光したあと、和倉温泉に宿泊。2日目は能登観光を楽しむ、能登空港から東京へ戻るといった新たな観光ルートが生まれました。羽田—能登便で能登に入り、帰りに小松空港という逆のコースもあります。

観光を中心とする交流人口の拡大は、サービス業をはじめ多くの産業を活性化させる波及効果があり、このためより魅力的な情報の提供や受け入れ体制を充実させる必要があります。県では、新たな観光モデルコースを策定し、首都圏の旅行代理店への売り込みをしているほか、能越自動車道や能登有料道路の整備など、交通アクセスの向上にも力を注いでいます。

特集① いしかわの 未来へ テイクオフ



開港3年目を迎えた能登空港



国際化に向け、小松空港では本滑走路の整備が進められています

空の玄関口となる空港は、大都市圏や海外とを短時間で結ぶことができる高速交通手段の要。ビジネス客や観光客を中心とした交流人口の拡大につながります。

石川県では、小松・能登の二空港を地域づくり戦略の核として、さまざまな取り組みをしています。例えば、国際路線の充実と施設面の整備に力を入れている小松空港。一方、能登空港は首都圏とのアクセスを大幅に改善するだけでなく、地域の交流拠点としての活用を推進しています。

**空港の活性化が
地域づくりにつながる**

- 特集1
1県2空港で国際化と交流人口を拡大
いしかわの未来へ
テイクオフ……………2
- 特集2
ひと・技術・企業の活性化へ
戦略的企業誘致を進めます…8
- 知事の窓……………10
- ほほえみ(石川のボランティア) ……10
リトルプラネッツ
- topics市から町から…11
能登町
- インタビュー……………12
漫画家・いしかわ地域づくりサポーター
永井 豪さん
- 「加賀・能登・金沢 江戸本店」には
石川の魅力がぎゅっと……………13
- シリーズ道の駅……………14
瀬女
- ふるさと食材図鑑 ……15
ズワイガニ
- Information……………16

表紙について

■シリーズ 石川の風物詩 金沢市消防出初め式

毎年1月、金沢城公園で開かれる金沢市消防出初め式は、新春を彩る恒例行事。厳しい寒さの中、勇壮な裸放水とともに、出初め式で観客を魅了するのが加賀鷲はしご登りです。加賀鷲とは藩政期、江戸の町を火災から守った加賀藩お抱えの町火消しのこと。この伝統を受け継ぐ金沢市内の消防団員が、高さ約6メートルのはしごの上で、ウグイスが飛ぶ様子を表現した「ウグイスの谷渡り」などの大技を次々と披露します。「ほっと石川新春号」も加賀鷲はしご登りと同じように見どころ満載です。県内のホットな話題をぜひご覧ください。

表紙イラスト制作/市村 淳一(金沢市在住)

小松空港

KOMATSU AIRPORT

北陸の空の顔にふさわしい 国際化が着々と進行中!

週3便化を実現した上海便は、156人乗り。中国に進出する県内企業にも多く利用されています



小松から世界へ



小松空港運航ダイヤ

火・木・日曜運航		
小松	上海(浦東)	小松
13:30発	▶ 14:25着	9:20発 ▶ 12:30着
月・水・金・土曜運航		
小松	ソウル(仁川)	小松
15:20発	▶ 17:20着	12:25発 ▶ 14:05着
小松 成田 小松		
8:05発	▶ 9:15着	17:25発 ▶ 18:45着

※上海・ソウル便の発着時間は現地時間になります

2泊3日で 気軽に上海へ

平成十六年十一月に就航した上海便は、路線開設一年間の平均搭乗率が七九・五%と高い実績を示すことができました。この間、さらに利便性を高めるため、増便を求める声をいただきました。結果、昨年十二月には、木・日曜に加え、火曜日の便が増便となり、週三便の運航体制となりました。これにより二泊三日での利用も可能となり、小松―上海をわずか二時間で結ぶとあって、今までよりも気軽に中国を訪れることができる」と好評です。

国際定期便のほかにも、毎年、台湾やグアム、イタリアなどのチャーター便が頻繁に就航しており、十六年度の利用者は国際定期便と合わせて、十五年度の二倍以上の約八万三千人に上りました。

また、国際線とのアクセスに便利

国際物流拠点として 大きな役割

小松空港の国際化は、旅客便だけではなくありません。ヨーロッパ(ルクセンブルク)と結ぶ国際航空貨物便が週五便就航し(現在は一便運休の週四便)、平成六年の開航以来、取扱貨物量は順調に増加し、平成十六年度は対前年比約二〇%増の約二万四千トンと過去最高に達しています。これは成田、関西、中部、福岡に次ぐ全国第五位の取扱量となっています。

国際航空貨物は、今後も増加が予想されるため、一度に数多くのコンテナを下ろす機材であるメインデッキローダーの配置や冷蔵倉庫の設置

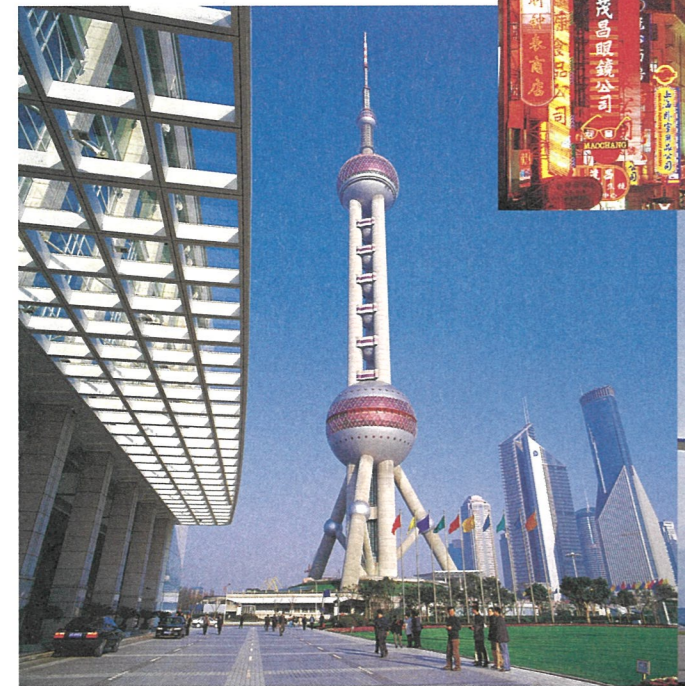
一層の国際化に向け、 18年度中に本滑走路が完成

小松空港では、長距離路線の離発着が可能となる本滑走路のかさ上げ工事が急ピッチで行われています。

昨年三月には仮滑走路が供用されており、本滑走路も十八年度中に完成する予定です。この滑走路は最高ランクの強度を誇り、完成すれば大型ジェット機の離発着が可能となり、さらなる国際化への弾みとなります。

など、受け入れ体制の強化を進め、国際物流拠点化を図っています。

年間約二百五十万人の利用客でにぎわう小松空港。国内六路線と上海、ソウルの国際二路線を持つ北陸の空の顔として、その役割は年々、大きくなっています。



上海一の繁華街として知られる南京東路(なんさんとうろ)

近未来的なデザインの高層ビルが立ち並ぶ上海・浦東地区。写真中央の東方明珠電視塔は、上海の発展を象徴する建物です

旅行のプロが教える! 小松空港 利用のススメ

日本旅行業協会
石川地区会長
近畿日本ツーリスト金沢支店長
西川 昌志さん



魅力と躍動の世界都市・上海

ご存じのように、上海は中国の成長を象徴する都市です。アジア一高い468メートルの東方明珠電視塔(とうほうめいじゅでんしつとう)で知られる浦東などでは、次々と新しい名所が生まれ、私たち旅行のプロでも1年訪れなければ、わからなくなるほどと言っても過言ではありません。

その一方で、「東洋のベニス」と言われる蘇州や、中国四大古都のひとつ南京などの周辺都市では、中国の伝統美に触れることもできます。

また、上海からは北京や桂林など国内各都市を網羅する定期便はもちろん、ロサンゼルスやバンクーバー、シドニーなど世界各都市への定期便も多くあります。小松から上海、そして世界各地へと、上海空港をうまく活用した旅行も魅力的です。

能登空港

NOTO AIRPORT

能登と首都圏を結ぶ能登空港は、地域住民の生活にも密着したさまざまな機能を備えています

能登振興のけん引役、住民のふれあい拠点として成長中！

地元の熱い期待を乗せた開港から約二年半、大勢の旅行者が利用し、今や首都圏と能登を結ぶ動脈となった能登空港。能登振興のけん引役であると同時に、ターミナルビルは住民生活に密着した施設として多くの利用者を集めています。

能登空港運航ダイヤ

能登	東京(羽田)	能登
11:50発	▶ 12:55着	10:05発 ▶ 11:10着
15:45発	▶ 16:50着	14:05発 ▶ 15:10着

2年目も目標搭乗率を突破

東京と能登を一時間で結ぶ羽田便は開港以来、大勢の旅行者が利用しています。二年目も搭乗率保証制度※で設定した目標搭乗率六三％をクリアし、三年目に入った平成十七年七月から十二月までの搭乗率は目標搭乗率六四％を上回る六七・二％となっています。

ユニークな企画で誘客に全力

能登空港では、一層の利用者増に向けてさまざまなキャンペーンを展開



道場六三郎氏を起用し、能登の食をPRするなど、ユニークなキャンペーンを展開しています

このほか、観光情報満載の「ぶらり能登ガイドブック」など情報誌の発行や、旅行情報を紹介するホームページで旅行者自身の能登の旅行記を掲載するなど、ユニークな企画で、首都圏からの誘客に知恵を絞っています。

また、開港以来、好評の能登空港と能登各地を低料金で運行する「ふるさとタクシー」も、能登観光やビジネスのアクセス手段としてすっか

くりおなじみになっています。

能登全市町で運賃助成を実施

搭乗率アップには、地元住民の利用増も欠かせない視点です。能登の方々に「マイ空港」として気軽に利用してもらえよう、能登地域の全市町では、住民に対して能登―羽田便の運賃の一部を助成しています。

こうした地元密着の姿勢は、空港ターミナルビルにも顕著に表れています。輪島市、珠洲市、能登町、穴水町の住民向けに戸籍謄本や印鑑証明などの交付サービスを行う行政サ

ービスセンターが入居しているほか、パスポートの申請、交付窓口や消費者トラブルに関する相談室、各種の講座を開催している生涯学習センターもあります。

さらに、空港では全国で初めての道の駅にも認定され、レストランや奥能登の特産品がそろった売店は、多くのドライバーにも利用されています。

※搭乗率保証制度・・・航空会社と地元がともにリスクを背負い、利用促進を図ることを目標にした制度。設定した目標搭乗率を上回った場合は航空会社から地元へ販売促進協力を金、下回った場合は地元から航空会社に保証金を支払います。



首都圏での誘客キャンペーンには、能登のキリコも登場



ふるさとタクシーは、帰省客や観光客に至便なアクセス手段



ホットなニュースは必見！

メールマガジン「のとホットライン」



能登空港利用促進協議会では、毎月15日、メールマガジン「のとホットライン」を無料配信しています。メールマガジンには、能登空港のニュースや能登の祭り、旬の味覚など、最新情報が満載です！能登観光ポータルサイト「のとねっと」から簡単に会員登録できますので、ぜひアクセスしてみてください。

県民が読んでもお得な情報が満載のメールマガジンです

能登観光ポータルサイト「のとねっと」
<http://www.notohantou.net>

旅行のプロが教える！能登空港利用のススメ



全日空金沢支店長 林 祐司さん

身近になった東京の魅力を届けたい

能登空港ができて、能登の人にとって東京はとても身近な場所になりました。当社では、東京の歴史に触れる旅や美術館めぐりなど多様なテーマのツアーを企画し、地元の人たちに能登空港を利用していただき、もっと東京の魅力を感じてほしいと思います。

もちろん、身近になったと感じているのは、東京の人にとっても同じです。食や文化、自然など、能登にはさまざまな魅力がありますし、まだまだ数多くの観光資源が眠っている地域だと感じています。

これら能登の魅力をアピールするツアーを企画し、私たちが行政や地元の人たちとともに、能登空港の活性化に取り組んでいきたいと考えています。

ひと・技術・企業の活性化へ 戦略的企業誘致を進めます

活力ある県づくりに欠かせないのが、地域経済の活性化と雇用の場の確保です。石川県が昨年三月に策定した「石川県産業革新戦略」の中で、柱のひとつに位置づける「戦略的企業誘致」の取り組みを紹介します。



戦略的企業誘致は産業革新戦略成功のカギとなっています

約20年で 100社以上が県内進出

石川県では、昭和五十八年に「石川県における先端産業等の立地の促進に関する条例」を制定し、企業誘致に力を入れてきました。これまでに百社以上の企業が県内に進出し、雇用者数や工業出荷額でも大きなウエートを占めるなど、産業の基盤強化に貢献しています。

企業との共同研究などで築いたネットワークを活用した誘致活動を推進することとしています。世界的な計測機器メーカーである横河電機の金沢市への進出も、本県の大学研究者との共同研究や大型プロジェクトがきっかけで実現したものです。

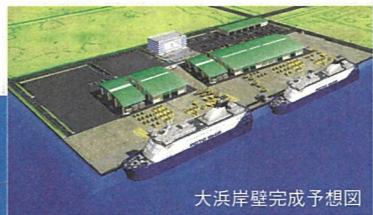
基盤整備で より魅力ある地域に

そして、積極的な誘致活動が着実に実を結んでいます。昨年には、世界的な建設機械・産業機械メーカーのコマツ（本社：東京都）が金沢港へ、半導体メーカーとして国内有数のサンケン電気（本社：埼玉県）が志賀町へ、東芝松下ディスプレイテクノロジー（本社：東

京都）が川北町へ、新工場の立地や工場増設を発表し、バランスのとれた企業誘致が実現しています。さらに、平成二十六年年度末の開業に向けた北陸新幹線の整備や金沢港の大水深岸壁の整備決定など、交通・物流基盤の一層の充実が進められており、企業の進出先として石川県の魅力は、今後ますます高まっています。



サンケン電気では世界最大規模の液晶テレビ用バックライトの製造拠点を建設中



大浜岸壁完成予想図



コマツが新工場建設を発表した金沢港。大型船舶が入港できる大水深岸壁の整備が18年度から始まります

トップに聞く

昨年、石川県での工場建設を決定したトップ2人に、その理由や期待する点などをうかがいました。

コマツ

(本社：東京都)

金沢港大浜用地に建設する、自動車用大型プレス機など産業機械の新工場建設は平成十九年一月の操業開始見込み。同社が、同じく進出を決めた茨城県常陸那珂港の工場と合わせて、投資額は約三百億円を予定しています。

輸送のコストとCO₂削減へ 金沢港整備に期待

国内では十一年ぶりとなる新工場を金沢港に隣接する大浜用地に決めた理由は、なんといっても優れた立地条件です。石川県には当社の協力企業が集積しており、開発のノウハウが蓄積されている点が挙げられます。

加えて、三〜四万トン級の大型船舶が入港できる十三メートルの大水深岸壁が整備される見通しが立ったことが大きな魅力となりました。現在、石川県内で当社が製造する輸送向け機械の総額は約一千億円。しかし、今までは大型船舶が入港できる水深が確保されておらず、金沢港からの輸出はわずか二〇%の二百億円ほどしかありません。これらの製品をすべて金沢港から出荷できれば、これまで神戸港などへ運んでいた輸送コストがすべて削減できます。さらに、輸送の際にトラックから排出



代表取締役社長兼CEO
坂根 正弘氏

される年間五千トンものCO₂（二酸化炭素）もカットできるのです。また、高等教育機関が集積する石川県は、研究開発の場としても魅力的です。当社では昨年十一月、特色ある製品を生み出していくため、金沢大学大学院自然科学研究科と環境や計測などの分野で共同研究を進める産学連携協定を結びました。コマツでは、今後もビジネスや研究などさまざまな面で石川県と協力し、ともに成長していきたいと考えています。

サンケン電気

(本社：埼玉県)

今年五月、操業を開始する志賀町のサンケンオプトロダクツの新工場は、液晶テレビに不可欠なバックライトの製造で世界最大の規模を誇ります。新工場は二階建て、延べ床面積八千九百平方メートル。九十六億円の投資額は、能登への企業進出としては過去最大で、二百四十人の採用を目指して人材確保を進めています。

能登が世界一の バックライト工場に

企業進出で最も重視する点は、やはり「人材」だと思います。少子高齢社会が進む現在、優秀な人材の確保が、企業にとっては生命線だからです。

わたしは、昭和三十九年の志賀サンケン（現石川サンケン）立ち上げからかかわる中で、能登はコソコソとひたむきに仕事に取り組む人が多く、ものづくりに最適な人材がそろっていることを実感してきました。現在、能登では志賀町や輪島市など五カ所の工場で、当社の主力商品で



代表取締役社長
森田 雄次氏

ある半導体部品を製造しています。当社が今までほぼ右肩上がり成長できたのは、能登で働く皆さんがじめに仕事と向き合ってきたからにほかなりません。新たに設立したサンケンオプトロダクツの工場は、年々増え続ける液晶テレビの受注拡大に対応するものです。すでに、液晶テレビ用のバックライトでは、昨年十一月に石川サンケン内浦工場（能登町）で月産四百万本体制へと生産力をアップさせました。志賀町の新工場は、今秋までに月産一千万本の生産体制を整える目標です。そうすると、能登地区は当社のバックライトの五〇%以上を生産し、この分野では世界一の規模になる見通しです。サンケン電気のおかげで成長を、能登の人たちとともに歩んでいきたいと思っています。



入り組んだリアス式海岸が美しい景観をつくり出す九十九湾



小木港に完成した能登海洋深層水施設

topics 市から町から
のどちょう
能登町
NOTO

風光明媚な自然とその恵みを生かして

豊かな自然に包まれた町

能登町は能登半島の北東部に位置し、人口は約二万三千人（平成十七年十二月現在）。新町誕生以来、「奥能登にひと・くらしが輝く、ふれあいのまち」をテーマに、教育や福祉、産業、交通、情報網などの整備に力を注いでいます。能登町の魅力はなんといっても豊かな自然です。日本百景の一つに数えられる九十九湾に代表される美しい海岸線の大部分は、能登半島国定公園に指定されています。また、町の北西には貴重なブナ林が残る鉢伏山（標高五四三メートル）があり、町の約八割がなだらかな丘陵地になっています。

海洋深層水の供給施設が完成

そして、これらの自然からは、町のさまざまな特産品が生まれています。例えば、小木港の沖三・七キロ、水深三二〇メートルから取水する能登海洋深層水がそうです。ミネラル分が多く、澄みきった深層



脂ののった大物の寒ブリは12月上旬から1月下旬がシーズン

海の幸と山の幸が自慢

新鮮な魚や果物も町の自慢です。豊富な海の幸が揚がる宇出津港では、秋はカマスやアオリイカ、冬は寒ブリやアンコウが主役に。町内の宿泊施設、飲食店などで味わえます。



● 問い合わせ 能登町商工観光課
〒927-0492 能登町宇出津新1-197-1
TEL. 0768 (72) 2505
● 能登町ホームページ
<http://www.town.noto.ishikawa.jp/>
● 能登海洋深層水ホームページ
<http://www.notoshinsousui.jp/>



イチゴ(左)やブルーベリーの摘み取り体験は子どもたちに大人気

能登町は、能都町、柳田村、内浦町が昨年三月に合併して発足しました。誕生から約一年、新町では、恵まれた自然を生かしたまちづくりが進められています。

音楽を気軽に親しめる町に

同合唱団は、「子どもたちに歌う楽しさを



▲合唱団の歌は町内イベントには欠かせません
● 問い合わせ
リトルプラネッツ
主宰 前 尚子
穴水町川島イ79-1
TEL. 0768(52) 0217

十一月、穴水町教育委員会が販売したところ、制作した百枚すべてが即日完売。「当時の思い出がよみがえった」「懐かしいメロディーに感動した」など評判は上々で、再版を望む声も多いそうです。

知ってほしい」との思いから、音楽教室講師の前尚子さんが平成元年に発足させました。前さんが練習で最も力を入れているのがハーモニ。メンバーが心を一つにしてきれいなハーモニが生まれたときは、子どもたちは自然と笑顔になるそうです。また、「かわいい歌声に、心から喜んでくれる高齢者や町民の方々からの拍手が、活動を続ける大きなパワーになっています」と前さん。結成から十七年、合唱団の活動によって、音楽の楽しさが詰まったハーモニは、町内のさまざまな世代の胸に響いているようです。

制作したCDが即日完売

「リトルプラネッツ」は、穴水町の小学



▲元気がいい歌声が響きます

懐かしの校歌がかわいい歌声で町内に響く

● リトルプラネッツ (穴水町)



百聞は一見にしかず ぜひ、お近くの海外へ

時代はますますグローバル化し、日常生活にも深く影響を及ぼしています。特に、日本海を挟んだ北東アジア地域とは、今後さらに関係が深まっていくでしょう。ちなみに、小松空港にソウル便が就航した昭和五十四年当初、利用客は日本人ばかりでした。しかし、今では約四〇％が韓国からのお客様です。上海便も、やがては中国から多くの人が石川県を訪れる時代が来ると確信しています。そのとき、隣国の人たちをあたたく迎えるためには、相手をよく知ることが、とても大切になってきます。そのためにも、また、国際的な広い視野で人生をエンジョイするためにも、県民の皆さんには、とても近くなった海外で見聞を広める機会をぜひ増やしていただければと願っています。

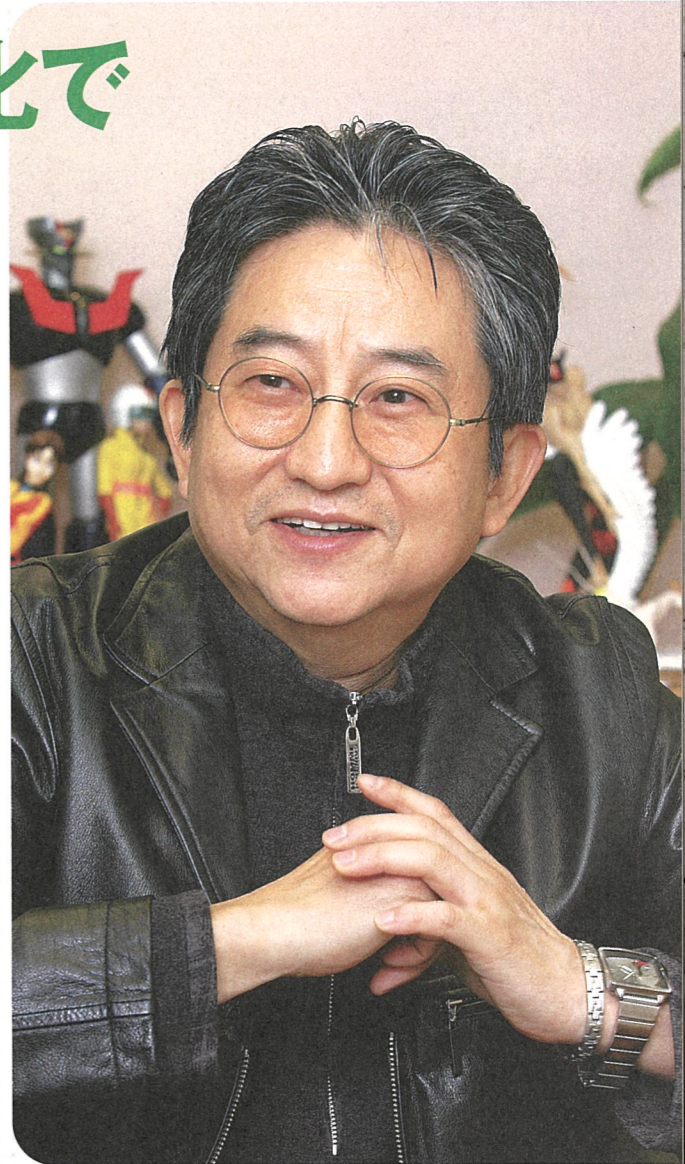
海外がとて近くなりました。小松空港から上海、ソウルへはそれぞれ二時間、また、能登空港からチャーター便が飛ぶ台湾へは二時間四十分という利便さです。もう、「国内旅行へちょっと行ってくる」という感覚ですね。ところで、わたしにとって初めての海外旅行は、まだ成田空港が開港していない昭和五十年代前半でした。同僚と大学の先生の三人で、独、仏、英、米の四カ国を訪れました。三週間に及ぶ長旅と今のようには日本食のレストランがほとんどない時代とあって、げっそり疲れて帰国したのを覚えています。それ以上に記憶に残るのは、文化や生活習慣の彼我の差にじかに触れ、狭い視野で物ごとを判断する危うさを教えられたこと。やはり「百聞は一見にしかず」です。

「マジンガーZ」や「キューティーハニー」などでおなじみの輪島市出身の漫画家・永井豪さん。昨年からは、いしかわ地域づくりサポーターとして、地域づくりの担い手育成に協力していただいています。永井さんに、ふるさとへの思いを語っていただきました。

美しい場所で育つたと今になって思う

輪島で生まれて、小学一年の夏までを過ごしました。海があり、山があり、本当に美しい場所で育つたと今になって感じています。

子どものころは、毎日のように朝市に行きました。ぎよろっと大きな目をした魚、四角い顔をしたホウボウ…。いろんな顔の魚がいて、わたしにとつての遊び場でした。あつちから見たり、こつちから見たりして、飽きずに魚を眺めたものです。あのころの魚の観察が、今の職業につながっていますね。



漫画家・いしかわ地域づくりサポーター

ながい 豪さん
永井 豪さん

■プロフィール

1945年、輪島市生まれ。高校卒業後、石ノ森章太郎のアシスタントを経て、67年に漫画家デビュー。「デビルマン」、「キューティーハニー」など個性豊かなキャラクターを生み出し、「マジンガーZ」でロボット漫画の新境地を開いた。作品はヨーロッパでも放映され、世界的な人気を集めている。2005年、いしかわ地域づくりサポーターに就任。

万国共通の漫画文化で石川を発信

東京へ引越したのが七歳のとき。次に輪島に帰ったのは、実に三十四年もたつてからでした。それまで、「ふるさととは遠くで思っているのがいい」なんて思っていましたから。

たまたま片山津温泉に宿泊する機会があり、久しぶりに石川の土を踏んだら無性に生まれ故郷が恋しくなりました。気がついたらレンタカーで輪島に向かっていました。

やっぱりふるさとはいいですね。美しい海と山は昔のままでした。

漫画、アニメ展で海外からも集客を

そのあとは折にふれて里帰りをしています。能登空港もできて、とても帰りやすくなりましたしね。

その実感のせいか最近、石川県はもつと対岸の中国、ロシア、韓国との貿易や文化交流を拡大すべきだと思うようになりました。確かに、東京から観光客呼び込むことも大切ですが、環

日本海沿岸諸国との表玄関という視点も忘れてはなりません。そして、能登空港を活用して国際線を飛ばしたり、大きな港をつくらせて国際高速船を走らせたり、外国人が喜ぶ料理を研究するのもいいでしょう。

わたしは漫画家なので、地元でアニメフェスティバルや漫画展をやることを提案したいですね。日本の漫画は世界的にも注目されており、集客力は十分あると思います。海外から集まれば東京からも多くの人が集まります。

漫画展、アニメ展は、石川の国際化につながるはずですよ。さらに、漫画、

アニメ展がきっかけとなり、訪れた人に奥深い石川の文化を感じてもらおうという相乗効果も期待できます。長年、わたしを取り組んできた漫画という手段で、石川県の活性化のお役に立てるのなら、これほどうれしいことはありません。

■石川ゆかりの方々も応援 いしかわ地域づくりサポーター

県内在住や出身、ゆかりの方々が県内の地域づくりを支援していただける人に「いしかわ地域づくりサポーター」をお願いしています。現在、永井さんのほか、俳優の仲代達矢さんと加賀電子社長の塚本勲さんにサポーターを務めていただいています。

◆昨年11月、東京・有楽町にオープン

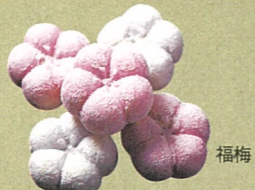
「加賀・能登・金沢 江戸本店」には石川の魅力がぎっしり!

石川県観光物産PRセンター

「加賀・能登・金沢 江戸本店」が、昨年11月、東京・有楽町にオープンしました。加賀、能登、金沢それぞれの個性と魅力がぎゅつと詰まった江戸本店を紹介しましょう。

「加賀・能登・金沢 江戸本店」は、JR有楽町駅から徒歩三分、有楽町の中心部に立つ東宝ツインタワービルの一階にあります。平成十五年に開設した「有楽町 能登ふるさと館」を、石川県全体のアンテナショップとしてリニューアルしたもので、約三十二坪のスペースに県内の特産品が所狭しと並んでいます。

例えば、店内には、地酒や和菓子、佃煮などももちろん、能登のくちこ、このわたといった珍味まで石川を代表する味覚が勢ぞろい。九谷焼や加賀友禅、輪島塗、山中漆器、金箔工芸など、県内各地の伝統工芸品も豊富にそろっており、



福梅
ナマコの卵巣を使ったくちこ



かぶら寿し



九谷焼

さまざまな特産品を通じて、石川の文化を発信(商品はイメージです)



輪島塗



石川の旬の味覚がそろっていることもあって、県内出身者にも人気です



多くの人が行き交う有楽町で、石川ファンの拡大を図っています

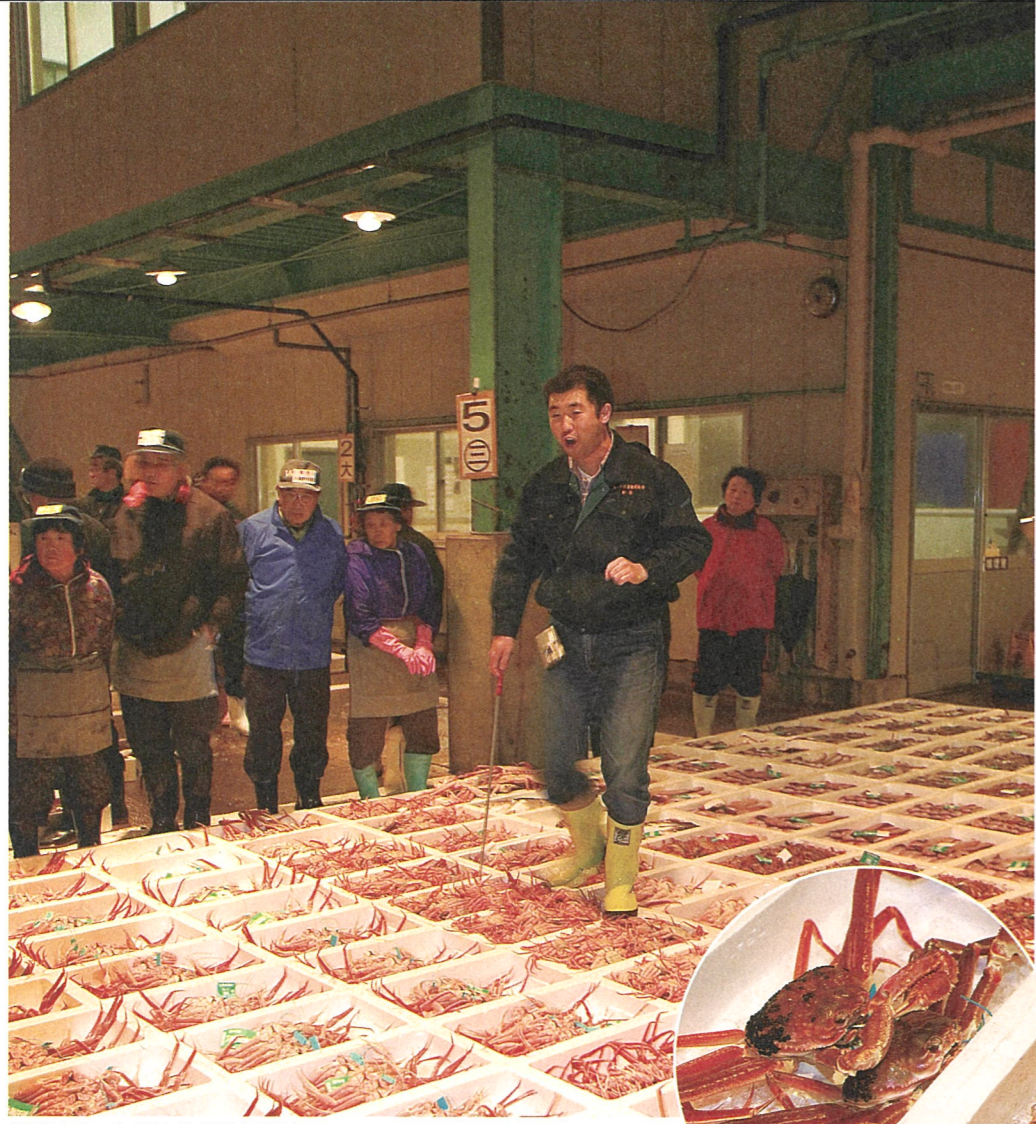


●問い合わせ
〒100-0006
東京都千代田区有楽町1-5-2 東宝ツインタワービル1階
TEL.03(3500)3883
営業時間 午前10:30~午後7:30
定休日 年末年始
交通案内 JR有楽町駅日比谷口から徒歩3分
東京メトロ日比谷駅A5出口すぐ

ふるさと 食材図鑑

第7回 ズワイガニ

冬の味覚の王者は 青いタグが おいしさの証!



撮影協力：加賀市漁業協同組合



料理紹介

ちょっと
ひと工夫

ズワイガニと 冬野菜たちのサラダ

カニは血中のコレステロールを下げ、生活習慣病を予防するタウリンも豊富です。焼いたり、刺し身にしたり、蒸したりなど、シンプルな調理法でいただくことの多いズワイガニですが、香りの強い冬野菜との相性もぴったり。今回は、ズワイガニを使ったサラダを2種類紹介します。春が訪れる前に、石川の旬の味覚をぜひ味わってください。



材料(4人分) ※2種類のサラダで約1杯のズワイガニを使います。

- A**
- 蒸したズワイガニの脚肉 …… 適量
 - 丸葉春菊 …… 4枚
 - 白菜 …… 4枚
 - シーザーサラダ用ドレッシング
 - カレー粉、ターメリックなど
- B**
- 蒸したズワイガニの肩肉 …… 適量
 - 各種大根 …… 適量
 - ネギ …… 適量
 - マヨネーズ …… 適量

作り方

A カニの脚と丸葉春菊のサラダ(写真真)

- ①丸葉春菊と白菜を冷水につける
※こうすることでパリッとした食感が生まれます
- ②脚肉をきれいにむき、盛り付ける
- ③ドレッシングをかけ、スパイス(カレー粉、ターメリック)をちらす

B カニの肩肉と色・色大根(写真手前)

- ①ほぐしたズワイガニの肩肉をマヨネーズと軽くあえる
- ②大根を薄くスライスする
- ③ネギをいためる
- ④①と③を大根で巻けば完成

鮮度抜群で 身もみそも濃厚な味

北陸の冬の味覚の王者と言えばズワイガニ。県内では、十一月六日から三月二十日まで橋立漁港(加賀市)や金沢港、輪島港などで水揚げされます。ズワイガニは、主に水深二百から五百メートル、水温五度以下で

砂泥域に生息しており、底びき網を使って漁をします。この時期のカニは身が引き締まり、みそも濃厚な味わい。県内では、水揚げしたその日のうちに競りにかけるため、鮮度も抜群です。石川県産のズワイガニには、おいしさの証として青いタグが付いています。



天井につり下げられているのは、石川県伝統工芸品にもなっている地元特産のひのき細工を使ったオブジェ

オールシーズン魅力満載! 白山ろく観光の拠点にぜひ

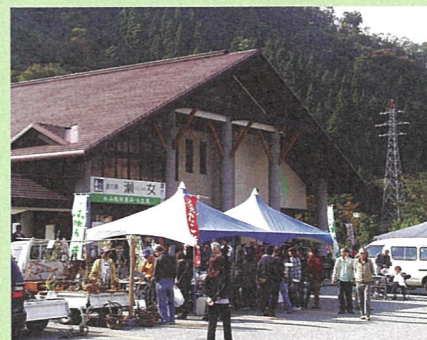
春 から夏はキャンプや溪流釣り、秋は紅葉の美しい白山スーパー林道、そして冬はウインタースポーツ。一年を通して魅力たっぷりの白山ろく観光とセットで、ぜひ立ち寄っていただきたいのが道の駅「瀬女」です。
白 山瀬女高原スキー場に隣接し、白山スーパー林道や周辺のスキー場まで三十分以内で行くことができ、駐車場も普通車二百台、バス五十台が収容できます。館内には喫茶コーナーや白山ろくのお土産品がずらり勢ぞろいする物産コーナーもあり、栃餅や堅豆腐、そばなどのほか、保湿性抜群のクマの脂を利用したハンドクリームも扱っています。また、五月の連休と九月下旬から十一月中旬までの週末と祝日には、とれたての野菜や山菜、山野草などを販売する地物市も人気です。



食品やドライフラワーなど、白山ろくのお土産品は種類もいろいろ



●問い合わせ
道の駅 瀬女 (白山観光物産センター)
白山市瀬戸寅163-1
TEL.0761(96)7172
営業時間 午前9:00~午後5:00
定休日 水曜(ただし6月~11月10日までの期間は無休)



地元の人たちの人情にも触れられる地物市。近くの市町からも数多くの人が訪れます

冬 場の積雪や凍結など、気になる道路状況の確認も、道の駅「瀬女」にお任せください。インターネットコーナーで、リアルタイムで白山ろく周辺の映像を見ることができ、石川県全域の道路情報もチェックできるので、お帰りの際も安心です。
休 憩に買い物、観光や道路情報など、オールシーズン、便利で楽しい駅になっています。

兼六園周辺文化施設で いしかわの伝統美と触れ合う 展示会がめじろ押し

県内では、技術、技法、素材、意匠などの伝統を守りながら、現代の暮らしにマッチした感性豊かな伝統工芸品が生み出されています。美術館や博物館などが集まる兼六園周辺の各文化施設では、作り手たちの情熱が詰まった作品の数々を紹介する展示会を開催しています。この機会に、ぜひいしかわの伝統美と触れ合ってみてください。

石川県立美術館

2月8日(水) ▶ 3月1日(水)

茶道美術名品展

歴代加賀藩主遺愛の茶道具や書画をはじめ、美術館所蔵の茶道美術コレクションなどを展示します。

近代工芸と茶道具

人間国宝の松田権六氏、氷見晃堂氏など石川ゆかりの工芸作家たちの名品の数々を紹介します。

彫刻 石川の昭和30年代

昭和30年代の彫刻に焦点を当て、畝村直久氏、吉田三郎氏などの作家の作品を展示します。



観覧料	一般	大学生	高校生以下
個人	350円	280円	無料
団体 20人以上	280円	220円	無料

開館時間：午前9:30～午後5:00
(入館は午後4:30まで)
金沢市出羽町2-1 石川県立美術館
TEL.076(231)7580

石川県立歴史博物館

2月11日(土・祝)
▶ 3月21日(火・祝)

新収蔵品展

「織田信長朱印状」、「金沢城絵図」、「畠山義総(七尾城主)文書」など、近年県民の皆様から寄贈していただいた資料を中心に約100点を紹介します。

入館料	一般	大学生	高校生以下
個人	250円	200円	無料
団体 20人以上	200円	160円	無料

開館時間：午前9:00～午後5:00
(入館は午後4:30まで)
金沢市出羽町3-1 石川県立歴史博物館
TEL.076(262)3236

石川県立伝統産業工芸館

1月18日(水) ▶ 3月8日(水)

いしかわの伝統工芸新作展

国指定の伝統工芸品の新商品・新作品を、現代の生活に合った美しい日用品として提案します。

対象産品：①加賀友禅 ②加賀織 ③山中漆器
④金沢漆器 ⑤金沢仏壇 ⑥金沢箔
⑦九谷焼 ⑧輪島塗 ⑨牛首細



入館料	大人 18歳以上	大人 65歳以上	小人 17歳以下
個人	250円	200円	100円
団体 30人以上	200円	200円	80円

開館時間：午前9:00～午後5:00
(入館は午後4:30まで)
金沢市兼六町1-1(兼六園内)
石川県立伝統産業工芸館
TEL.076(262)2020

石川県の人口(推計)
117万4209人(平成17年12月1日現在)
男.....56万7140人
女.....60万7069人
世帯数.....42万5784世帯
(↑世帯あたり2.76人)

石川県知事選挙
が 行 わ れ ま す。

能美市・能美郡、河北郡では、
県議会議員補欠選挙も行われます

○投票予定日
平成18年3月19日(日)

あなたの選挙
おまちの選挙
おまちの選挙

石川県選挙管理委員会
TEL.076(225)12222

平成17年度明るい選挙啓発ポスター
文部科学大臣・総務大臣表彰受賞
県立工業高等学校 中井美里さんの作品

**県政に対する
ご意見・ご提言を
お寄せください**

前略 石川県知事

住所・郵便番号・氏名・年齢・職業をご記入の上、郵便またはファクスでお送りください。
〒920-8580(住所の記入不要)
石川県広報広聴室 前略 石川県知事あて
FAX 076(225)1363

ホームページでもみなさんからの
ご意見をお待ちしています。

●知事のホームページの提言コーナー
●いしかわ夢づくりEメール

県のホームページからアクセスしてください。
<http://www.pref.ishikawa.jp/>